

5) 心不全患者へのACE阻害薬・アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬(ARB)処方の割合

Proportion of acute myocardial infarction patients who were administered β blockers during hospitalization

慢性心不全患者において、ACE阻害薬やARBは心筋保護作用を介して心不全の予後を改善します。
急性心不全患者においても、早期からの投与を支持する報告が集まりつつあります。

注意: 禁忌症例(高度の腎不全・妊婦・本剤にアレルギー歴、など)や病態(循環血液量減少や血圧低下)による
非投与例を分母から除外することが困難なため、本指標は必ずしも100%となるべきものではありません。
特に症例が少ない施設で禁忌症例が偶然に多いと処方割合が低くなります。

(また、今回の計算では外来処方を含んでいません。)

目標設定: 処方割合が低い(例えば4～5割に満たない)場合、診療内容見直しの余地があると思われます。
ただし、この指標には、上記のような限界があります。

参考 「慢性心不全治療ガイドライン(2005年改訂版)」 「急性心不全治療ガイドライン(2006年改訂版)」 日本循環器学会ほか

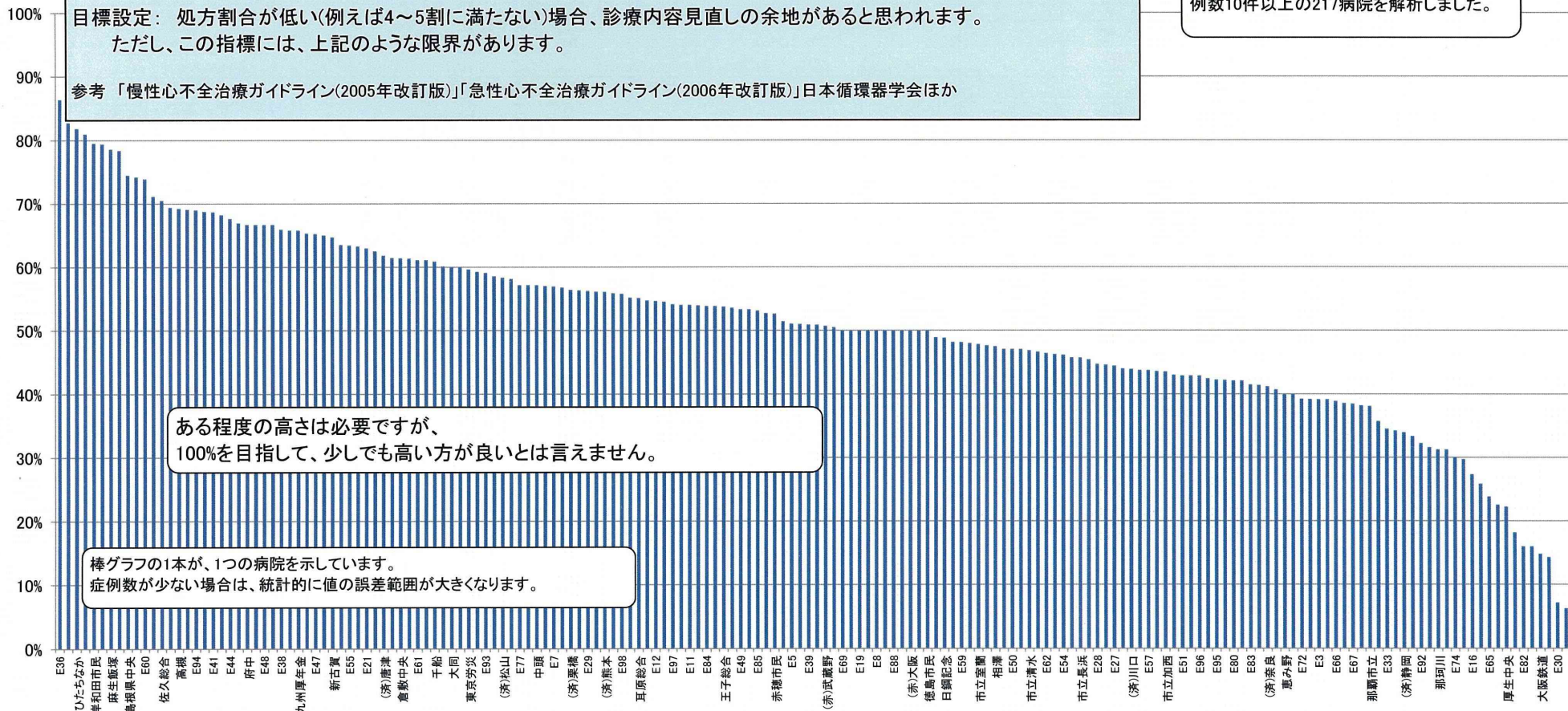
データの定義

分母: DPCコード6桁が「050130」心不全の症例数

分子: 上記のうち、入院中に1回でもACE阻害薬・ARB(後発品を含む)を処方された症例数

対象データ期間: 2010年4月1日～2010年12月31日の退院症例

データ提出247施設のうち、提出期間内の症例数10件以上の217病院を解析しました。



5)心不全患者へのACE阻害薬・アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬(ARB)処方割合

略称	病院名(五十音順)	投与症例数	全症例数	投与割合	提出月数	略称	病院名(五十音順)	投与症例数	全症例数	投与割合	提出月数
相澤	社会医療法人財団慈泉会 相澤病院	49	49	41%	9	府中	社会医療法人 生長会 府中病院	31	31	74%	2
赤穂市民	赤穂市民病院	32	32	24%	9	(済)松山	社会福祉法人恩賜財団 済生会松山病院	22	22	61%	6
麻生飯塚	麻生飯塚病院	101	101	72%	9	(済)水戸	社会福祉法人恩賜財団 済生会 水戸済生会総	40	40	35%	6
(済)泉尾	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会泉尾病院	22	22	54%	9	市立美濃	美濃市立美濃病院	1	1	4%	6
磐田市立	磐田市立総合病院	17	17	20%	9	耳原総合	特定医療法人同仁会 耳原総合病院	16	16	33%	5
(済)宇都宮	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 栃木県済生会宇都宮病院	95	95	61%	9	(赤)武蔵野	日本赤十字社東京都支部 武蔵野赤十字病院	90	90	66%	9
海老名総合	社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院	31	31	35%	7	恵み野	医療法人 北農会 恵み野病院	11	11	24%	8
王子総合	医療法人 王子総合病院	44	44	47%	9	KKR横浜東	国家公務員共済組合連合会 横浜東共済病院	32	32	25%	9
大垣市民	大垣市民病院	146	146	46%	9	(済)横浜東	社会福祉法人恩賜財団 済生会横浜市東部病	62	62	59%	8
(赤)大阪	大阪赤十字病院	61	61	65%	9	(済)横浜南	恩賜財団 済生会横浜市南部病院	46	46	42%	9
大阪鉄道	大阪鉄道病院	10	10	37%	6	D1		94	94	47%	9
JA帯広	JA北海道厚生連 帯広厚生病院	24	24	41%	7	D2		11	11	52%	6
(済)金沢	社会福祉法人恩賜財団済生会支部石川県済生会 石川県済生会	9	9	60%	9	D3		8	8	35%	8
(済)唐津	社会福祉法人恩賜財団 済生会唐津病院	22	22	40%	9	D4		28	28	54%	9
(済)川口	社会福祉法人恩賜財団済生会支部埼玉県 済生会川口総合病院	43	43	52%	9	D5		39	39	41%	9
北出	社会医療法人黎明会 北出病院	1	1	6%	9	D6		14	14	28%	9
九州厚生年金	財団法人厚生年金事業振興団 九州厚生年金病院	54	54	71%	9	D7		57	57	42%	5
京都民医連	京都保健会 京都民医連中央病院	32	32	43%	8	D8		28	28	41%	9
釧路孝仁会	医療法人孝仁会 釧路孝仁会記念病院	28	28	37%	9	D9		17	17	38%	2
くぼかわ	医療法人川村会 くぼかわ病院	1	1	9%	9	D10		20	20	32%	9
(済)熊本	社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院	117	117	62%	9	D11		25	25	68%	8
倉敷中央	財団法人 倉敷中央病院	47	47	41%	4	D12		56	56	58%	4
(済)栗橋	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 埼玉県済生会栗橋病院	43	43	46%	8	D13		37	37	39%	9
厚生中央	全国土木建築国民健康保険組合総合病院 厚生中央病院	6	6	33%	6	D14		44	44	44%	6
神戸市中央	神戸市立医療センター中央市民病院	105	105	56%	9	D15		54	54	64%	9
公立甲賀	公立甲賀病院	6	6	22%	6	D16		19	19	15%	8
公立陶生	公立陶生病院	124	124	64%	9	D17		25	25	51%	9
公立能登総	公立能登総合病院	14	14	21%	6	D18		43	43	38%	9
佐久総合	長野県厚生農業協同組合連合会 佐久総合病院	39	39	37%	9	D19		23	23	43%	9
静岡県総合	静岡県立総合病院	71	71	41%	9	D20		3	3	10%	6
(済)静岡	静岡済生会総合病院	50	50	46%	9	D21		11	11	41%	9
市立清水	静岡市立清水病院	11	11	34%	2	D22		33	33	46%	9
島根県中央	島根県立中央病院	34	34	72%	2	D23		12	12	60%	6
社保中京	社会保険中京病院	68	68	58%	9	D24		5	5	36%	9
市立加西	市立加西病院	42	42	49%	9	D25		5	5	14%	9
岸和田市民	市立岸和田市民病院	30	30	77%	6	D26		17	17	34%	9
島田市民	市立島田市民病院	26	26	51%	6	D27		17	17	63%	9
市立長浜	市立長浜病院	66	66	38%	9	D28		13	13	34%	9
市立室蘭	市立室蘭総合病院	18	18	39%	7	D29		5	5	16%	9
新古賀	医療法人天神会 新古賀病院	18	18	35%	4	D30		0	0	0%	9
新日鐵広畑	医療法人社団 新日鐵広畑病院	8	8	44%	6	D31		6	6	18%	9
(済)吹田	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会吹田病院	30	30	39%	9	D32		24	24	41%	9
鈴鹿厚生	鈴鹿厚生病院	22	22	45%	5	D33		4	4	14%	6
諏訪中央	組合立 諏訪中央病院	11	11	18%	9	D34		7	7	27%	9
大同	医療法人宏潤会 大同病院	31	31	62%	9	D35		24	24	29%	9
高槻	社会医療法人愛仁会 高槻病院	30	30	58%	8	D36		30	30	68%	6
宝塚市立	宝塚市立病院	13	13	50%	9	D37		49	49	50%	7
千船	医療法人愛仁会千船病院	23	23	50%	9	D38		50	50	39%	9
東京労災	独立行政法人 東京労災病院	25	25	44%	9	D39		41	41	38%	7
徳島市民	徳島市民病院	5	5	25%	9	D40		19	19	35%	6
鳥取県中央	鳥取県立中央病院	36	36	48%	9	D41		38	38	46%	6
富山市民	富山市民立富山市民病院	13	13	12%	9	D42		15	15	31%	9
中頭	特定医療法人敬愛会 中頭病院	28	28	20%	9						
那珂川	特定医療法人喜悦会 那珂川病院	3	3	19%	9						
名古屋記念	名古屋記念病院	34	34	65%	7						
那覇市立	那覇市立病院	34	34	32%	9						
県立奈良	奈良県立奈良病院	20	20	34%	9						
(済)奈良	社会福祉法人恩賜財団 済生会奈良病院	0	0	0%	9						
日鋼記念	社会医療法人母恋日鋼記念病院	7	7	16%	8						
(済)野江	社会福祉法人恩賜財団済生会 大阪府済生会野江病院	56	56	56%	9						
(赤)八戸	八戸赤十字病院	24	24	38%	6						
ひたちなか	株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院	24	24	55%	9						
人吉総合	健康保険 人吉総合病院	20	20	49%	9						
広島共立	広島医療生活協同組合 広島共立病院	12	12	36%	9						
(済)広島	済生会広島病院	44	44	47%	9						
広島総合	広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院	52	52	46%	8						
(済)福岡	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会福岡総合病院	57	57	59%	6						
(赤)福島	綜合病院 福島赤十字病院	10	10	34%	5						
袋井市民	袋井市立袋井市民病院	24	24	38%	9						

6) 脳梗塞におけるリハビリ実施症例の割合

Proportion of stroke patients with physical therapy (within 3 days of admission, or anytime before discharge)

脳梗塞患者において、早期のリハビリ介入は機能予後を改善します。

注意: 病態(血行動態不安定や、意識障害が強い、など)による非処方例を

分母から除外することが困難なため、本指標は必ずしも100%となるべきものではありません。

特に症例が少ない施設で禁忌症例が偶然に多いと処方割合が低くなります。

目標設定: 処方割合が低い(例えば5~6割に満たない)場合、

診療内容見直しの余地があると思われます。

ただし、この指標には、上記のような限界があります。

データの定義

分母: 下記のすべてを満たす症例

(1) DPCコード6桁が010060「脳梗塞」の症例数

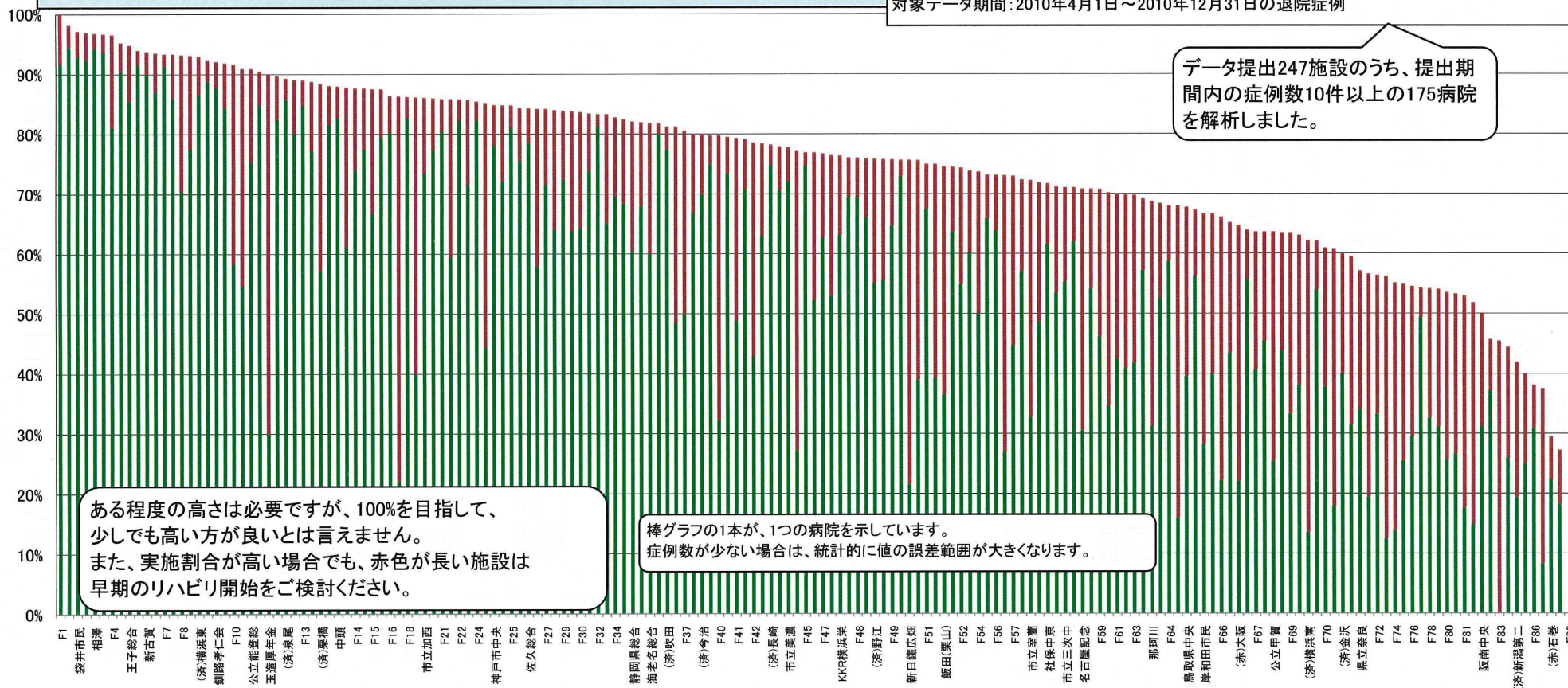
(2) 主傷病名ICD-10コードがI63、I693、G45のいずれかで始まる症例

分子1(緑色): 分母のうち、入院3日目までに1回でも「脳血管疾患等リハビリテーション料(1)~(3)」を実施された症例数

分子2(緑+赤色): 分母のうち、時期を問わず入院中に1回でも「脳血管疾患等リハビリテーション料(1)~(3)」を実施された症例数

対象データ期間: 2010年4月1日~2010年12月31日の退院症例

データ提出247施設のうち、提出期間内の症例数10件以上の175病院を解析しました。



QIP

Quality Indicator/Improvement Project

2009年度の指標(12か月分)よりも対象期間が短い(9か月分)ため、10症例を超える施設数が少なくなっています。

6) 脳梗塞におけるリハビリ実施症例の割合 (1/2ページ)

(五十音順)

略称	病院名(五十音順)	実施数	3日以内実施数	全症例数	実施割合	3日以内実施割合	平均年齢±SD	提出月数
相澤	社会医療法人財団慈泉会 相澤病院	271	264	280	97%	94%	75.36±11.9	9
赤穂市民	赤穂市民病院	52	40	76	68%	53%	75.4±10.99	9
麻生飯塚	麻生飯塚病院	219	205	242	90%	85%	71.69±11.84	9
飯田(栗山)	医療法人栗山会 飯田病院	47	23	63	75%	37%	79.73±11.76	9
(赤)石巻	石巻赤十字病院	54	41	183	30%	22%	76.44±9.79	9
(済)泉尾	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会泉尾病院	25	24	28	89%	86%	73.78±9.09	9
(済)今治	社会福祉法人恩賜財団 済生会今治病院	8	7	10	80%	70%	69.1±15.72	3
磐田市立	磐田市立総合病院	124	111	147	84%	76%	74.58±11.46	9
(済)宇都宮	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 栃木県済生会宇都宮病院	175	60	309	57%	19%	70.91±13.14	9
海老名総合	社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院	90	66	110	82%	60%	73.63±11.5	7
王子総合	医療法人 王子総合病院	91	82	96	95%	85%	71.92±11.56	9
大垣市民	大垣市民病院	269	234	303	89%	77%	74.08±10.86	9
(赤)大阪	大阪赤十字病院	79	27	122	65%	22%	72.53±10.56	9
大阪鉄道	大阪鉄道病院	8	4	15	53%	27%	74.73±10.7	6
JA帯広	JA北海道厚生連 帯広厚生病院	124	114	135	92%	84%	72.59±12.91	7
(済)金沢	社会福祉法人恩賜財団済生会支部石川県済生会 石川県済生会金沢病院	6	4	10	60%	40%	71.3±14.37	9
(済)唐津	社会福祉法人恩賜財団 済生会唐津病院	35	32	46	76%	70%	77.15±10.56	9
(済)川口	社会福祉法人恩賜財団済生会支部埼玉県 済生会川口総合病院	98	89	112	88%	79%	71.29±9.35	9
九州厚生年金	財団法人厚生年金事業振興会 九州厚生年金病院	91	63	106	86%	59%	72.28±13.7	9
京都民医連	京都保健会 京都民医連中央病院	37	31	55	67%	56%	78.16±10.91	8
釧路孝仁会	医療法人孝仁会 釧路孝仁会記念病院	338	322	367	92%	88%	73.32±11.72	9
(済)熊本	社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院	461	443	499	92%	89%	74.43±12.03	9
倉敷中央	財団法人 倉敷中央病院	148	137	168	88%	82%	73.38±10.81	4
(済)栗橋	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 埼玉県済生会栗橋病院	99	64	112	88%	57%	73.25±10.98	8
黒沢	医療法人社団美心会 黒沢病院	28	27	37	76%	73%	76.13±10.81	6
厚生中央	全国土木建築国民健康保険組合総合病院 厚生中央病院	30	20	46	65%	43%	72.78±14	6
神戸市中央	神戸市立医療センター中央市民病院	263	242	310	85%	78%	73.27±12.56	9
公立甲賀	公立甲賀病院	35	14	55	64%	25%	69.69±16.76	6
公立能登総合	公立能登総合病院	70	58	77	91%	75%	76.85±11.2	6
佐久総合	長野県厚生農業協同組合連合会 佐久総合病院	145	135	172	84%	78%	75.65±12.54	9
静岡県総合	静岡県立総合病院	110	81	134	82%	60%	75.76±12.58	9
(済)静岡	静岡済生会総合病院	133	90	185	72%	49%	74.52±11.38	9
市立清水	静岡市立清水病院	23	12	27	85%	44%	77.14±10.1	2
島根県中央	島根県立中央病院	34	8	50	68%	16%	73.92±12.48	2
社保中央	社会保険中央病院	226	194	315	72%	62%	71.96±12.6	9
市立加西	市立加西病院	68	58	79	86%	73%	77.01±11.5	9
岸和田市民	市立岸和田市民病院	52	22	78	67%	28%	72.19±10.86	6
島田市民	市立島田市民病院	76	65	102	75%	64%	76.75±12.16	6
市立長浜	市立長浜病院	94	69	124	76%	56%	76.61±12.33	9
市立三次中	市立三次中央病院	86	67	121	71%	55%	78.85±9.98	9
市立室蘭	市立室蘭総合病院	99	45	137	72%	33%	73.91±11.3	7
新古賀	医療法人天神会 新古賀病院	75	72	80	94%	90%	74.46±11.79	4
新日鐵広畑	医療法人社団 新日鐵広畑病院	28	8	37	76%	22%	70.54±11.69	6
(済)吹田	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会吹田病院	65	62	80	81%	78%	72.43±13.4	9
鈴鹿回生	鈴鹿回生病院	53	28	89	60%	31%	73.4±11.54	5
諏訪中央	組合立 諏訪中央病院	53	32	84	63%	38%	79.41±12.52	9
大同	医療法人宏潤会 大同病院	53	48	68	78%	71%	72.17±13.07	9
高槻	社会医療法人愛仁会 高槻病院	72	50	82	88%	61%	75.02±11.48	8
宝塚市立	宝塚市立病院	61	56	68	90%	82%	75.02±10.53	9
玉造厚生年金	玉造厚生年金病院	9	3	10	90%	30%	77.7±8.92	8
千葉労災	独立行政法人労働者健康福祉機構 千葉労災病院	123	107	162	76%	66%	71.37±11.5	9
千船	医療法人愛仁会千船病院	78	69	89	88%	78%	75.84±10.53	9
東京労災	独立行政法人 東京労災病院	118	93	163	72%	57%	73.84±11.21	9
徳島市民	徳島市民病院	66	61	83	80%	73%	71.54±11.88	9
鳥取県中央	鳥取県立中央病院	101	59	149	68%	40%	73.2±11.07	9
富山市民	富山市立富山市民病院	110	91	159	69%	57%	73.67±12.62	9
中頭	特定医療法人敬愛会 中頭病院	132	124	150	88%	83%	74.23±12.25	9
那珂川	特定医療法人喜悅会 那珂川病院	11	5	16	69%	31%	78.25±12.35	9
(済)長崎	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 長崎県済生会病院	115	110	147	78%	75%	77.37±10.49	9
名古屋記念	名古屋記念病院	51	22	72	71%	31%	72.52±11.96	7
那覇市立	那覇市立病院	87	60	137	64%	44%	71.82±12.62	9
県立奈良	奈良県立奈良病院	52	31	91	57%	34%	71.91±11.58	9
(済)奈良	社会福祉法人恩賜財団 済生会奈良病院	14	4	27	52%	15%	75.29±10.18	9
(済)新潟第二	社会福祉法人恩賜財団済生会支部新潟県済生会 済生会新潟第二病院	13	6	31	42%	19%	74.51±14.09	9
(済)野江	社会福祉法人恩賜財団済生会 大阪府済生会野江病院	88	64	116	76%	55%	71.74±11.35	9
(赤)八戸	八戸赤十字病院	94	82	147	64%	56%	70.55±12.99	6
阪南中央	社会医療法人 阪南医療福祉センター 阪南中央病院	8	5	16	50%	31%	74.62±11.39	6
ひたちなか	株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院	19	7	26	73%	27%	79.57±9.34	9
人吉総合	健康保険 人吉総合病院	100	83	122	82%	68%	76.08±12.2	9
広島共立	広島医療生活協同組合 広島共立病院	21	11	28	75%	39%	75.64±12.04	9
(済)広島	済生会広島病院	23	20	37	62%	54%	76.37±13.08	9
広島総合	広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院	86	75	121	71%	62%	74.71±12.44	6
(済)福岡	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会福岡総合病院	140	129	150	93%	86%	68.86±13.56	6
(赤)福島	総合病院 福島赤十字病院	67	57	79	85%	72%	76.1±11.35	5
袋井市民	袋井市立袋井市民病院	68	65	70	97%	93%	73.47±11.39	9
府中	社会医療法人生長会 府中病院	26	18	34	76%	53%	74.23±12.44	2
(済)二日市	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会二日市病院	53	51	54	98%	94%	72.53±13.7	3
(済)松山	社会福祉法人恩賜財団 済生会松山病院	45	44	55	82%	80%	74.92±11.61	6
(済)水戸	社会福祉法人恩賜財団済生会 水戸済生会総合病院	52	39	73	71%	53%	73.54±11.8	6
市立美濃	美濃市立美濃病院	14	13	18	78%	72%	79.22±8.6	6
耳原総合	特定医療法人同仁会 耳原総合病院	19	17	24	79%	71%	74.12±18.67	5
(赤)武蔵野	日本赤十字社東京都支部 武蔵野赤十字病院	197	150	235	84%	64%	74.96±10.69	9
恵み野	医療法人 北農会 恵み野病院	72	67	77	94%	87%	74.64±11.04	8
KKR横浜栄	国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院	191	158	250	76%	63%	75.17±11.43	9
(済)横浜東	社会福祉法人恩賜財団 済生会横浜市東部病院	145	135	156	93%	87%	72.01±12.71	8
(済)横浜南	恩賜財団 済生会横浜市南部病院	69	15	111	62%	14%	72.81±13.75	9
F1		12	11	12	100%	92%	82.75±12.64	9
F2		63	60	65	97%	92%	77.92±11.56	4
F3		262	254	271	97%	94%	76.34±12.72	9
F4		168	141	174	97%	81%	71.46±14.18	7
F5		160	152	168	95%	90%	73.37±11.49	6
F6		156	152	166	94%	92%	68.43±13.08	6

6) 脳梗塞におけるリハビリ実施症例の割合 (2/2ページ (五十音順))

略称	実施数	3日以内実施数	全症例数	実施割合	3日以内実施割合	平均年齢±SD	提出月数
F7	224	219	240	93%	91%	75.48±10.76	8
F8	41	31	44	93%	70%	76.29±10.78	9
F9	54	45	58	93%	78%	75.08±11.17	9
F10	11	7	12	92%	58%	73.41±9.76	6
F11	10	6	11	91%	55%	76.18±8.49	9
F12	49	44	55	89%	80%	74.67±10.76	7
F13	251	239	282	89%	85%	73.63±12.62	9
F14	64	54	73	88%	74%	75.34±10.24	9
F15	21	16	24	88%	67%	77.58±10.15	9
F16	57	53	66	86%	80%	75.1±14.27	9
F17	82	21	95	86%	22%	76.01±10.86	6
F18	25	24	29	86%	83%	76.17±11.59	9
F19	56	26	65	86%	40%	74.07±11.96	7
F20	129	116	150	86%	77%	73.52±13.06	9
F21	79	74	92	86%	80%	69.02±14.33	6
F22	121	116	141	86%	82%	75.28±11.72	9
F23	18	15	21	86%	71%	74.57±10.71	6
F24	241	232	282	85%	82%	74.52±10.58	9
F25	156	149	184	85%	81%	73.26±10.83	9
F26	16	11	19	84%	58%	79.42±9.73	6
F27	80	68	95	84%	72%	74.34±12.91	9
F28	21	16	25	84%	64%	71.72±16.36	6
F29	73	63	87	84%	72%	75.54±12.53	9
F30	82	63	98	84%	64%	72.58±11.1	9
F31	131	116	157	83%	74%	75.18±10.52	9
F32	40	39	48	83%	81%	72.14±12.26	9
F33	55	43	66	83%	65%	71.66±12.82	6
F34	106	89	128	83%	70%	70.99±14.12	4
F35	94	78	114	82%	68%	77.99±10.72	9
F36	52	31	64	81%	48%	75.14±11.55	9
F37	29	18	36	81%	50%	79.77±9.1	8
F38	128	107	160	80%	67%	73.36±12.08	9
F39	134	126	168	80%	75%	71.55±11.98	9
F40	126	51	158	80%	32%	72.92±13.48	9
F41	138	85	174	79%	49%	75.86±12.09	9
F42	11	6	14	79%	43%	74.07±13.99	8
F43	51	41	65	78%	63%	72.21±14.06	6
F44	17	6	22	77%	27%	72.09±11.63	6
F45	70	68	91	77%	75%	72.41±13.56	9
F46	50	34	65	77%	52%	74.33±11.97	9
F47	66	54	86	77%	63%	76.73±11.1	9
F48	149	136	196	76%	69%	71.04±13.38	9
F49	75	64	99	76%	65%	73.98±13.58	9
F50	31	16	41	76%	39%	72.31±13.99	8
F51	30	27	40	75%	68%	75.15±11.61	9
F52	122	90	164	74%	55%	74.29±10.32	9
F53	65	53	88	74%	60%	76.13±12.54	8
F54	28	19	38	74%	50%	76.57±11.1	9
F55	30	27	41	73%	66%	74.34±9.41	7
F56	237	207	324	73%	64%	71.64±11.7	9
F57	119	73	163	73%	45%	73.44±11.71	9
F58	34	26	48	71%	54%	74.87±12.41	9
F59	46	30	65	71%	46%	76.1±10.87	6
F60	73	36	104	70%	35%	73.04±10.83	5
F61	28	17	40	70%	43%	76.55±11.84	4
F62	65	38	93	70%	41%	73.53±10.73	9
F63	30	18	43	70%	42%	74.48±9.09	6
F64	66	57	97	68%	59%	70.28±11.93	9
F65	10	6	15	67%	40%	75.06±10.19	9
F66	125	42	189	66%	22%	70.72±13.89	9
F67	254	162	399	64%	41%	73.37±11.4	9
F68	7	5	11	64%	45%	79.18±12.26	6
F69	40	21	63	63%	33%	74.2±12.61	6

7) 周術期抗菌薬の平均投与日数 慢性硬膜下血腫

予定的脳外科手術の多くは「清潔手術」ですが、感染による合併症は重篤になりうるため、「2日以内を目安とする」との国内ガイドラインがありますが、さらに短くてよいとする海外の疫学調査もあり、CDCガイドラインでは「術前1回投与(+術中数時間おき)」を推奨しています。

平均投与日数が3日間を超えている施設は、術後感染症の合併が多くないか、また標準的な投与日数が決められているか、など検討の余地があると思われます。

参考:「抗菌薬使用のガイドライン」日本感染症学会・日本化学療法学会(2005)
CDC GUIDELINE FOR PREVENTION OF SURGICAL SITE INFECTION(1999)
Valentini LG, Neurosurgery 61:88-96, 2007

データの定義

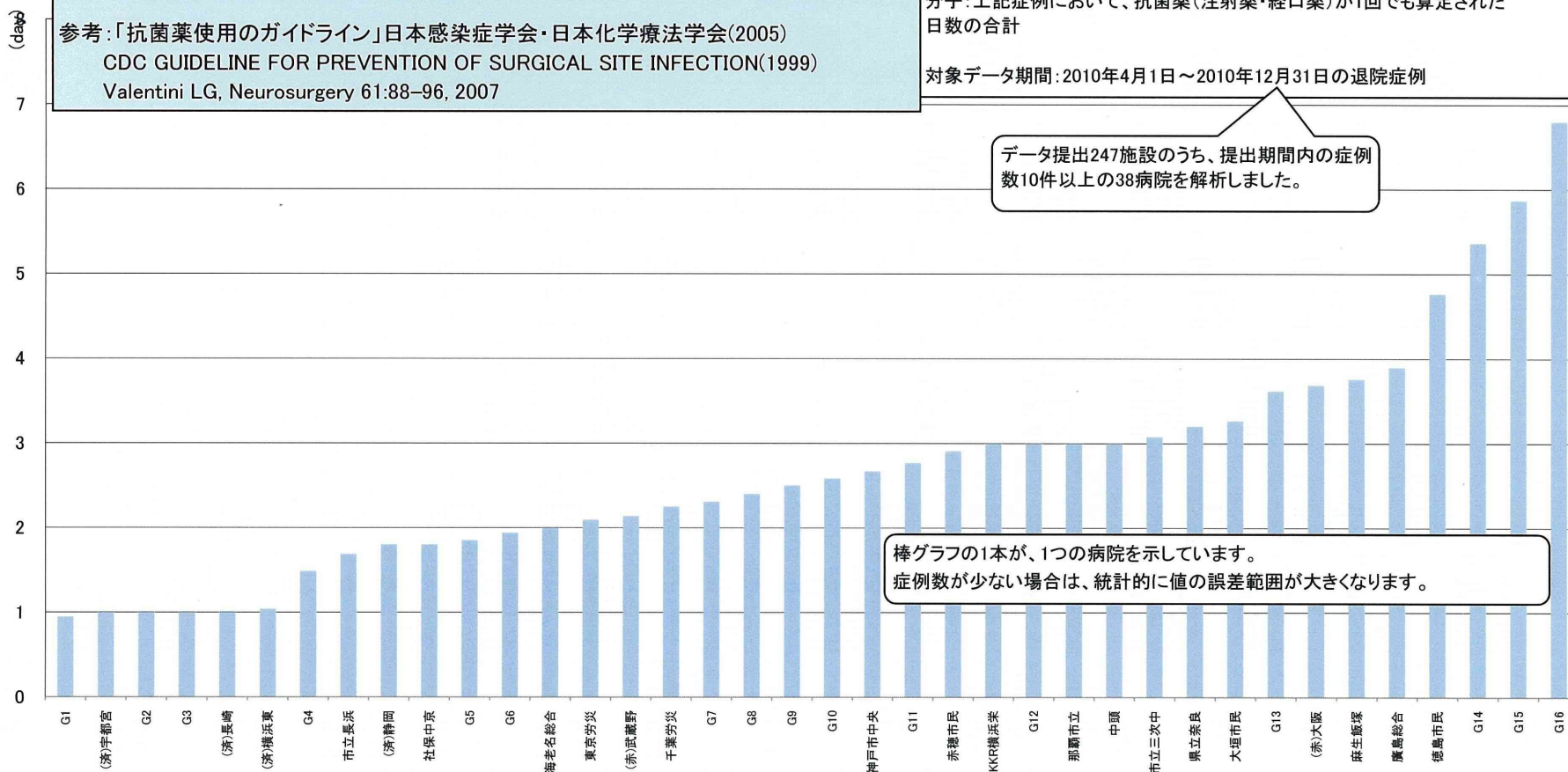
分母: 下記のすべてを満たす症例

- (1) DPCコード6桁が010050「非外傷性慢性硬膜下血腫」
 - (2) 同一入院期間中下記のいずれかのみ一回だけ実施
慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術 K164-2
頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 硬膜下のもの K1642
 - (3) 抗菌薬投与エピソードが手術日以前にはじまっていない
 - (4) (1)～(3)の症例のうち、投与日数が病院毎に平均+2SDを超えない症例
- 分子: 上記症例において、抗菌薬(注射薬・経口薬)が1回でも算定された日数の合計

対象データ期間:2010年4月1日～2010年12月31日の退院症例

データ提出247施設のうち、提出期間内の症例数10件以上の38病院を解析しました。

棒グラフの1本が、1つの病院を示しています。
症例数が少ない場合は、統計的に値の誤差範囲が大きくなります。



2009年度の指標(12か月分)よりも対象期間が短い(9か月分)ため、10症例を超える施設数が少なくなっています。

QIP

Quality Indicator/Improvement Project

7) 周術期抗菌薬の平均投与日数 慢性硬膜下血腫

(五十音順)

略称	病院名(五十音順)	投与症例数	投与日数	提出月数
赤穂市民	赤穂市民病院	11	2.9	9
麻生飯塚	麻生飯塚病院	41	3.8	9
(済)宇都宮	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 栃木県済生会宇都宮病院	21	1.0	9
海老名総合	社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院	15	2.0	7
大垣市民	大垣市民病院	57	3.3	9
(赤)大阪	大阪赤十字病院	19	3.7	9
神戸市中央	神戸市立医療センター中央市民病院	12	2.7	9
公立陶生	公立陶生病院	20	1.0	9
(済)静岡	静岡済生会総合病院	15	1.8	9
社保中京	社会保険中京病院	10	1.8	9
島田市民	市立島田市民病院	10	2.4	6
市立長浜	市立長浜病院	16	1.7	9
市立三次中	市立三次中央病院	13	3.1	9
千葉労災	独立行政法人労働者健康福祉機構 千葉労災病院	16	2.3	9
東京労災	独立行政法人 東京労災病院	21	2.1	9
徳島市民	徳島市民病院	17	4.8	9
中頭	特定医療法人敬愛会 中頭病院	19	3.0	9
(済)長崎	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 長崎県済生会病院	10	1.0	9
那覇市立	那覇市立病院	17	3.0	9
県立奈良	奈良県立奈良病院	10	3.2	9
広島総合	広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院	19	3.9	8
(赤)武蔵野	日本赤十字社東京都支部 武蔵野赤十字病院	22	2.1	9
KKR横浜栄	国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院	32	3.0	9
(済)横浜東	社会福祉法人恩賜財団 済生会横浜市東部病院	26	1.0	8
G1		18	0.9	9
G2		23	1.0	5
G3		35	1.5	7
G4		20	1.9	9
G5		16	1.9	6
G6		13	2.3	7
G7		10	2.5	9
G8		12	2.6	9
G9		13	2.8	9
G10		13	3.0	6
G11		26	3.6	9
G12		11	5.4	5
G13		23	5.9	6
G14		10	6.8	9

データの定義

分母: 下記のすべてを満たす症例

(1) DPCコード6桁が060020「胃の悪性腫瘍」

(2) 同一入院期間中下記のいずれかのみ一回だけ実施

胃切除術 悪性腫瘍手術 K6552

腹腔鏡下胃切除術 悪性腫瘍手術 K655-22

胃局所切除術 K654-2

腹腔鏡下胃局所切除術 K654-3

胃全摘術 悪性腫瘍手術 K6572

噴門側胃切除術 悪性腫瘍切除術 K655-42

腹腔鏡下胃全摘術 悪性腫瘍手術 K657-22

(3) 抗菌薬投与エピソードが手術日以前にはじまっていない

(4) (1)～(3)の症例のうち、投与日数が病院毎に平均+2SDを超えない症例

分子: 上記症例において、抗菌薬(注射薬・経口薬)が1回でも算定された日数の合計

対象データ期間: 2010年4月1日～2010年12月31日の退院症例

8) 周術期抗菌薬の平均投与日数 胃切除

胃切除術は「準清潔手術」と考えられ、予防的抗菌薬投与は4日以内を目安とする、との国内ガイドラインがあるほか、「術前1回投与(+術中数時間おき)」を推奨する海外ガイドラインも見られます。

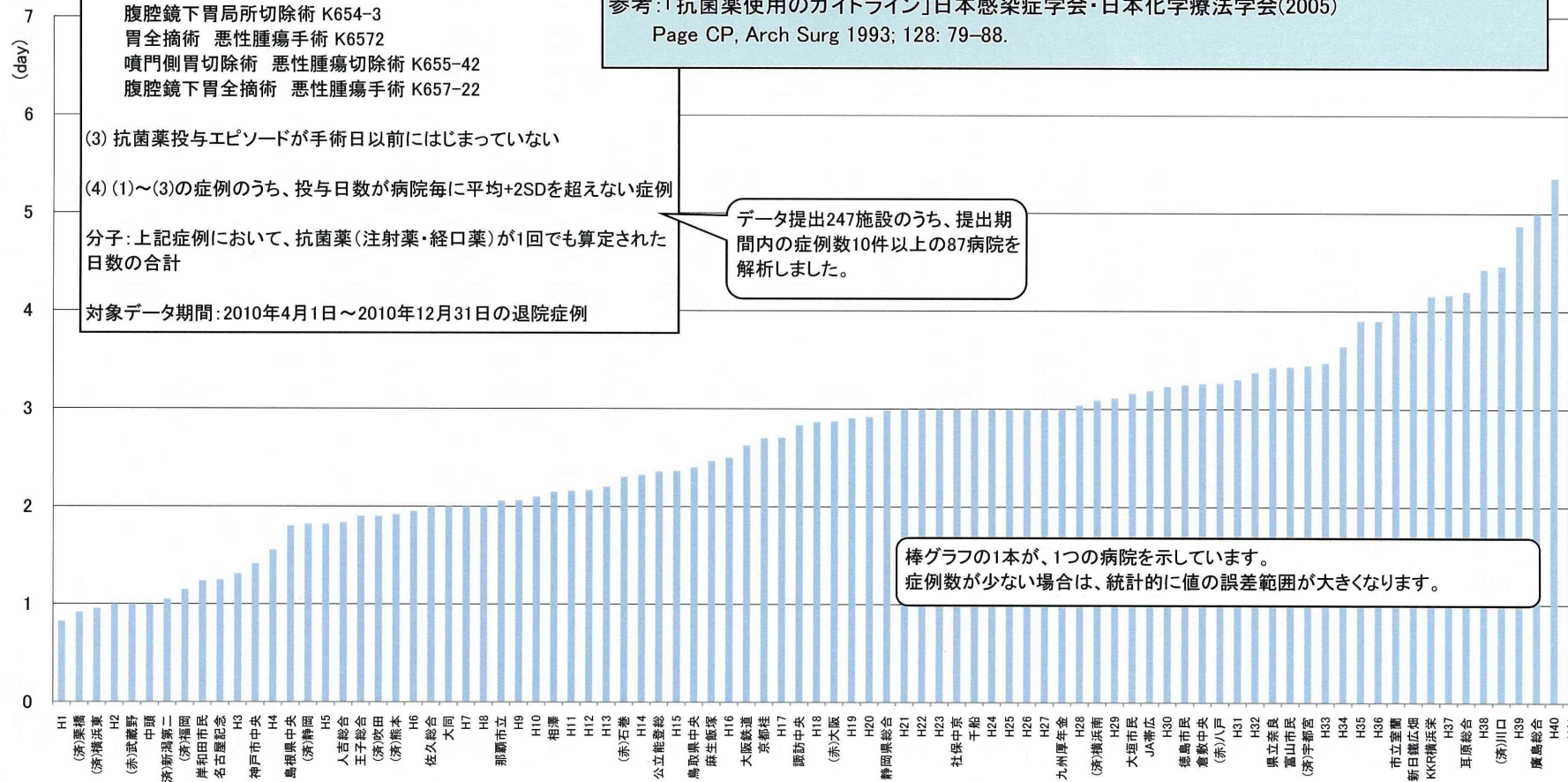
平均投与日数が5日間を超えている施設は、術後感染症の合併が多くないか、また標準的な投与日数が決められているか、など検討の余地があると思われます。

参考: 「抗菌薬使用のガイドライン」日本感染症学会・日本化学療法学会(2005)

Page CP, Arch Surg 1993; 128: 79-88.

データ提出247施設のうち、提出期間内の症例数10件以上の87病院を解析しました。

棒グラフの1本が、1つの病院を示しています。
症例数が少ない場合は、統計的に値の誤差範囲が大きくなります。



*2009年度の指標(12か月分)よりも対象期間が短い(9か月分)ため、10症例を超える施設数が少なくなっています。

QIP

Quality Indicator/Improvement Project

8) 周術期抗菌薬の平均投与日数 胃切除

(五十音順)

略称	病院名(五十音順)	投与症例数	投与日数	提出月数	略称	投与症例数	投与日数	提出月数
相澤	社会医療法人財団慈泉会 相澤病院	27	2.1	9	B3	11	2.4	9
麻生飯塚	麻生飯塚病院	30	2.5	9	F26	10	2.5	6
(赤)石巻	石巻赤十字病院	30	2.3	9	B9	17	2.7	9
(済)宇都宮	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 栃木県済生会宇都宮病院	47	3.4	9	A11	15	2.9	8
王子総合	医療法人 王子総合病院	20	1.9	9	D67	21	2.9	9
大垣市民	大垣市民病院	92	3.2	9	A13	24	2.9	9
(赤)大阪	大阪赤十字病院	23	2.9	9	A6	13	3.0	6
大阪鉄道	大阪鉄道病院	16	2.6	6	B1	18	3.0	9
JA帯広	JA北海道厚生連 帯広厚生病院	21	3.2	7	B12	19	3.0	4
(済)川口	社会福祉法人恩賜財団済生会支部埼玉県 済生会川口総合病院	28	4.5	9	C14	11	3.0	9
九州厚生年金	財団法人厚生年金事業振興会 九州厚生年金病院	47	3.0	9	C15	15	3.0	9
京都桂	社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院	20	2.7	6	C22	13	3.0	9
(済)熊本	社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院	59	1.9	9	D49	10	3.0	9
倉敷中央	財団法人 倉敷中央病院	46	3.3	4	D20	26	3.0	9
(済)栗橋	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 埼玉県済生会栗橋病院	12	0.9	8	F9	36	3.1	9
神戸市中央	神戸市立医療センター中央市民病院	29	1.4	9	D26	13	3.2	9
公立能登総合	公立能登総合病院	14	2.4	6	E21	33	3.3	9
佐久総合	長野県厚生農業協同組合連合会 佐久総合病院	54	2.0	9	B17	16	3.4	9
静岡県総合	静岡県立総合病院	84	3.0	9	F16	17	3.5	9
(済)静岡	静岡済生会総合病院	11	1.8	9	B31	14	3.6	9
島根県中央	島根県立中央病院	10	1.8	2	C29	10	3.9	6
社保中京	社会保険中京病院	20	3.0	9	D2	10	3.9	9
岸和田市民	市立岸和田市民病院	21	1.2	6	F46	24	4.2	6
市立室蘭	市立室蘭総合病院	12	4.0	7	D60	21	4.4	9
新日鐵広畑	医療法人社団 新日鐵広畑病院	12	4.0	6	D25	16	4.9	9
(済)吹田	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会吹田病院	30	1.9	9	D36	11	5.4	6
鈴鹿厚生	鈴鹿厚生病院	10	2.2	5	E70	16	6.6	9
諏訪中央	組合立 諏訪中央病院	12	2.8	9				
大同	医療法人宏潤会 大同病院	14	2.0	9				
千船	医療法人愛仁会千船病院	10	3.0	9				
徳島市民	徳島市民病院	20	3.3	9				
鳥取県中央	鳥取県立中央病院	25	2.4	9				
富山市民	富山市立富山市民病院	30	3.4	9				
中頭	特定医療法人敬愛会 中頭病院	24	1.0	9				
名古屋記念	名古屋記念病院	12	1.3	7				
那覇市立	那覇市立病院	18	2.1	9				
県立奈良	奈良県立奈良病院	28	3.4	9				
(済)新潟第二	社会福祉法人恩賜財団済生会支部新潟県済生会 済生会新潟第二病院	40	1.1	9				
(赤)八戸	八戸赤十字病院	19	3.3	6				
ひたちなか	株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院	20	2.1	9				
人吉総合	健康保険 人吉総合病院	12	1.8	9				
広島総合	広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院	11	5.0	8				
(済)福岡	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会福岡総合病院	20	1.2	6				
耳原総合	特定医療法人同仁会 耳原総合病院	10	4.2	5				
(赤)武蔵野	日本赤十字社東京都支部 武蔵野赤十字病院	43	1.0	9				
KKR横浜栄	国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院	19	4.2	9				
(済)横浜東	社会福祉法人恩賜財団 済生会横浜市東部病院	44	1.0	8				
(済)横浜南	恩賜財団 済生会横浜市南部病院	22	3.1	9				
H1		17	0.8	9				
H2		15	1.0	6				
H3		16	1.3	6				
H4		18	1.6	7				
H5		11	1.8	9				
H6		19	1.9	5				
H7		14	2.0	9				
H8		11	2.0	6				
H9		16	2.1	9				
H10		19	2.2	9				
H11		18	2.2	9				
H12		31	2.3	7				

QIP

Quality Indicator/Improvement Project

データの定義

分母: 下記のすべてを満たす症例

- (1) DPCコード6桁が下記のいずれか
 胆嚢疾患(胆嚢結石など)060330
 胆嚢水腫、胆嚢炎等060335
 胆管(肝内外)結石、胆管炎060340

(2) 同一入院期間中「腹腔鏡下胆嚢摘出術 K672-2」のみ一回だけ実施

(3) 抗菌薬投与エピソードが手術日以前にはじまっていない

(4) (1)～(3)の症例のうち、投与日数が病院毎に平均+2SDを超えない症例

分子: 上記症例において、抗菌薬(注射薬・経口薬)が1回でも算定された日数の合計

対象データ期間: 2010年4月1日～2010年12月31日の退院症例

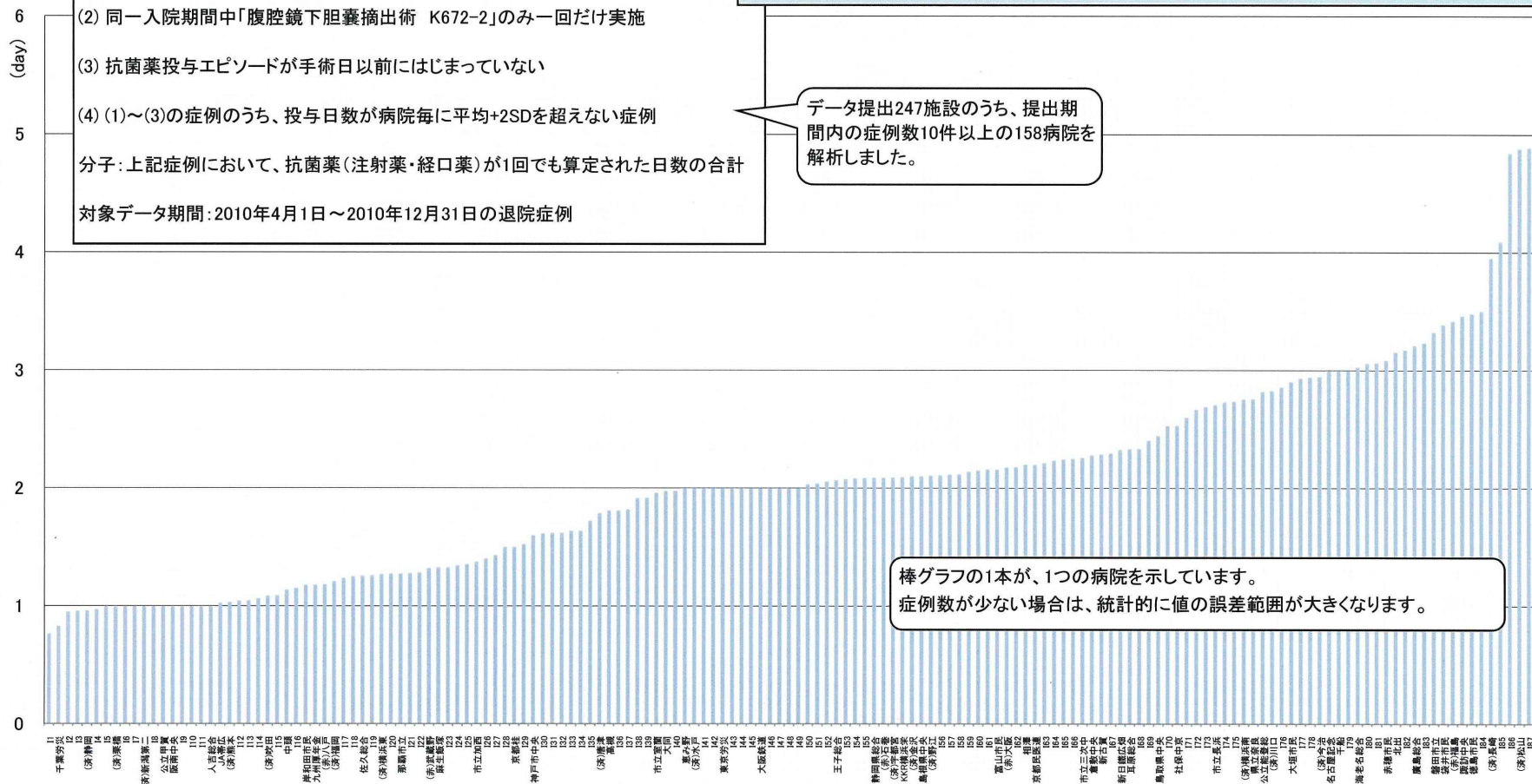
9) 周術期抗菌薬の平均投与日数 胆嚢摘出

胆嚢摘出は感染の有無により「準清潔手術」「感染手術」両方の可能性があります。前者の予防的抗菌薬投与は2日以内を目安とのガイドラインがあり、後者の場合はそれよりも長い投与を要します。

参考: 「抗菌薬使用のガイドライン」日本感染症学会・日本化学療法学会(2005)

データ提出247施設のうち、提出期間内の症例数10件以上の158病院を解析しました。

棒グラフの1本が、1つの病院を示しています。
 症例数が少ない場合は、統計的に値の誤差範囲が大きくなります。



2009年度の指標(12か月分)よりも対象期間が短い(9か月分)ため、10症例を超える施設数が少なくなっています。

QIP

Quality Indicator/Improvement Project

9) 周術期抗がん剤の平均投与日数 胆嚢摘出

(五十音順)

略称	病院名(五十音順)	投与症例数	投与日数	提出月数
相澤	社会医療法人財団慈泉会 相澤病院	95	2.2	9
赤穂市民	赤穂市民病院	36	3.1	9
麻生飯塚	麻生飯塚病院	77	1.3	9
(赤)石巻	石巻赤十字病院	79	2.1	9
(済)泉尾	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会泉尾病院	24	1.0	9
(済)今治	社会福祉法人恩賜財団 済生会今治病院	18	2.9	3
磐田市立	磐田市立総合病院	59	3.3	9
(済)宇都宮	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 栃木県済生会宇都宮病院	66	2.1	9
王子総合	医療法人 王子総合病院	45	2.1	9
大垣市民	大垣市民病院	123	2.9	9
(赤)大阪	大阪赤十字病院	102	2.2	9
大阪鉄道	大阪鉄道病院	42	2.0	6
JA帯広	JA北海道厚生連 帯広厚生病院	42	1.0	7
(済)金沢	社会福祉法人恩賜財団済生会支部石川県済生会 石川県済生会金沢病院	20	2.1	9
(済)唐津	社会福祉法人恩賜財団 済生会唐津病院	28	1.8	9
(済)川口	社会福祉法人恩賜財団済生会支部埼玉県 済生会川口総合病院	40	2.8	9
北出	社会医療法人黎明会 北出病院	13	3.2	9
九州厚年金	財団法人厚生年金事業振興会 九州厚生年金病院	73	1.2	9
京都民医連	京都保健会 京都民医連中央病院	20	2.2	8
(済)熊本	社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院	106	1.0	9
倉敷中央	財団法人 倉敷中央病院	72	2.3	4
(済)栗橋	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 埼玉県済生会栗橋病院	39	1.0	8
厚生中央	全国土木建築国民健康保険組合総合病院 厚生中央病院	11	5.4	6
神戸市中央	神戸市立医療センター中央市民病院	87	1.6	9
公立甲賀	公立甲賀病院	10	1.0	6
公立陶生	公立陶生病院	58	1.3	9
公立能登総	公立能登総合病院	11	2.8	6
佐久総合	長野県厚生農業協同組合連合会 佐久総合病院	63	1.3	9
静岡県総合	静岡県立総合病院	102	2.1	9
(済)静岡	静岡済生会総合病院	25	1.0	9
島根県中央	島根県立中央病院	10	2.1	2
社保中京	社会保険中京病院	49	2.5	9
市立加西	市立加西病院	16	1.4	9
岸和田市民	市立岸和田市民病院	34	1.2	6
島田市民	市立島田市民病院	21	1.5	6
市立長浜	市立長浜病院	34	2.7	9
市立三次中	市立三次中央病院	31	2.3	9
市立室蘭	市立室蘭総合病院	24	2.0	7
新日鐵広畑	医療法人社団 新日鐵広畑病院	37	2.3	6
(済)吹田	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会吹田病院	70	1.1	9
鈴鹿回生	鈴鹿回生病院	12	1.0	5
諏訪中央	組合立 諏訪中央病院	13	3.5	9
大同	医療法人宏濟会 大同病院	36	2.0	9
高槻	社会医療法人愛仁会 高槻病院	52	1.8	8
宝塚市立	宝塚市立病院	56	1.4	9
千葉労災	独立行政法人労働者健康福祉機構 千葉労災病院	76	0.8	9
千船	医療法人愛仁会千船病院	19	3.0	9
東京労災	独立行政法人 東京労災病院	11	2.0	9
徳島市民	徳島市民病院	73	3.5	9
鳥取県中央	鳥取県立中央病院	27	2.4	9
富山市民	富山市立富山市民病院	19	2.2	9
中頭	特定医療法人敬愛会 中頭病院	119	1.1	9
(済)長崎	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 長崎県済生会病院	21	4.0	9
名古屋記念	名古屋記念病院	33	3.0	7
那覇市立	那覇市立病院	62	1.3	9
県立奈良	奈良県立奈良病院	37	2.8	9
(済)奈良	社会福祉法人恩賜財団 済生会奈良病院	26	3.5	9
(済)新潟第二	社会福祉法人恩賜財団済生会支部新潟県済生会 済生会新潟第二病院	36	1.0	9
(済)野江	社会福祉法人恩賜財団済生会 大阪府済生会野江病院	47	2.1	9
(赤)八戸	八戸赤十字病院	11	1.2	6

略称	病院名(五十音順)	投与症例数	投与日数	提出月数
阪南中央	社会医療法人 阪南医療福祉センター 阪南中央病院	18	1.0	6
ひたちなか	株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院	18	1.7	9
人吉総合	健康保険 人吉総合病院	40	1.0	9
広島共立	広島県厚生農業協同組合連合会 広島共立病院	10	2.6	9
広島総合	広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院	48	3.2	8
(済)福岡	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会福岡総	43	1.2	6
(赤)福島	綜合病院 福島赤十字病院	12	3.4	5
袋井市民	袋井市立袋井市民病院	13	3.4	9
(済)松山	社会福祉法人恩賜財団 済生会松山病院	17	4.9	6
(済)水戸	社会福祉法人恩賜財団済生会 水戸済生会総合病院	46	2.0	6
耳原総合	特定医療法人同仁会 耳原総合病院	12	2.3	5
(赤)武蔵野	日本赤十字社東京都支部 武蔵野赤十字病院	81	1.3	9
恵み野	医療法人 北農会 恵み野病院	20	2.0	8
KKR横浜栄	国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院	43	2.1	9
(済)横浜東	社会福祉法人恩賜財団 済生会横浜市東部病院	67	1.3	8
(済)横浜南	恩賜財団 済生会横浜市南部病院	53	2.8	9
I1		21	0.8	6
I2		19	0.9	6
I3		137	1.0	9
I4		32	1.0	9
I5		21	1.0	5
I6		18	1.0	2
I7		21	1.0	9
I8		10	1.0	9
I9		16	1.0	7
I10		41	1.0	6
I11		23	1.0	6
I12		65	1.1	6
I13		23	1.1	9
I14		53	1.2	9
I15		51	1.2	6
I16		16	1.3	6
I17		58	1.3	5
I18		22	1.3	8
I19		39	1.3	7
I20		52	1.3	9
I21		44	1.3	9
I22		48	1.4	9
I23		30	1.4	9
I24		34	1.5	6
I25		20	1.5	9
I26		26	1.6	7
I27		42	1.6	9
I28		21	1.6	7
I29		77	1.6	6
I30		11	1.6	9
I31		26	1.8	8
I32		33	1.8	9
I33		35	1.9	6
I34		36	1.9	9
I35		39	2.0	6
I36		37	2.0	9
I37		16	2.0	8
I38		24	2.0	9
I39		26	2.0	9
I40		17	2.0	6
I41		17	2.0	9
I42		90	2.0	9
I43		41	2.0	9
I44		18	2.0	9

略称	投与症例数	投与日数	提出月数
I45	32	2.0	9
I46	26	2.0	9
I47	18	2.1	9
I48	13	2.1	9
I49	36	2.1	4
I50	23	2.1	9
I51	18	2.1	9
I52	26	2.1	7
I53	17	2.1	9
I54	50	2.1	9
I55	33	2.2	9
I56	19	2.2	9
I57	28	2.2	9
I58	28	2.2	8
I59	17	2.2	9
I60	37	2.2	6
I61	16	2.3	8
I62	14	2.3	4
I63	27	2.3	9
I64	21	2.3	9
I65	42	2.4	9
I66	55	2.5	9
I67	15	2.7	6
I68	29	2.7	9
I69	11	2.7	4
I70	15	2.7	6
I71	28	2.9	8
I72	73	2.9	9

QIP

Quality Indicator/Improvement Project

データの定義

分母: 下記のすべてを満たす症例

(1) DPCコード6桁が160800「股関節大腿近位骨折」

(2) 同一入院期間中下記のいずれかのみ一回だけ実施

人工関節置換術 肩、股、膝K0821

人工関節再置換術 肩、股、膝K082-31

人工骨頭挿入術 肩、股K0811

(3) 抗菌薬投与エピソードが手術日以前にはじまっていない

(4) (1)～(3)の症例のうち、投与日数が病院毎に平均+2SDを超えない症例

分子: 上記症例において、抗菌薬(注射薬・経口薬)が1回でも算定された日数の合計

対象データ期間: 2010年4月1日～2010年12月31日の退院症例

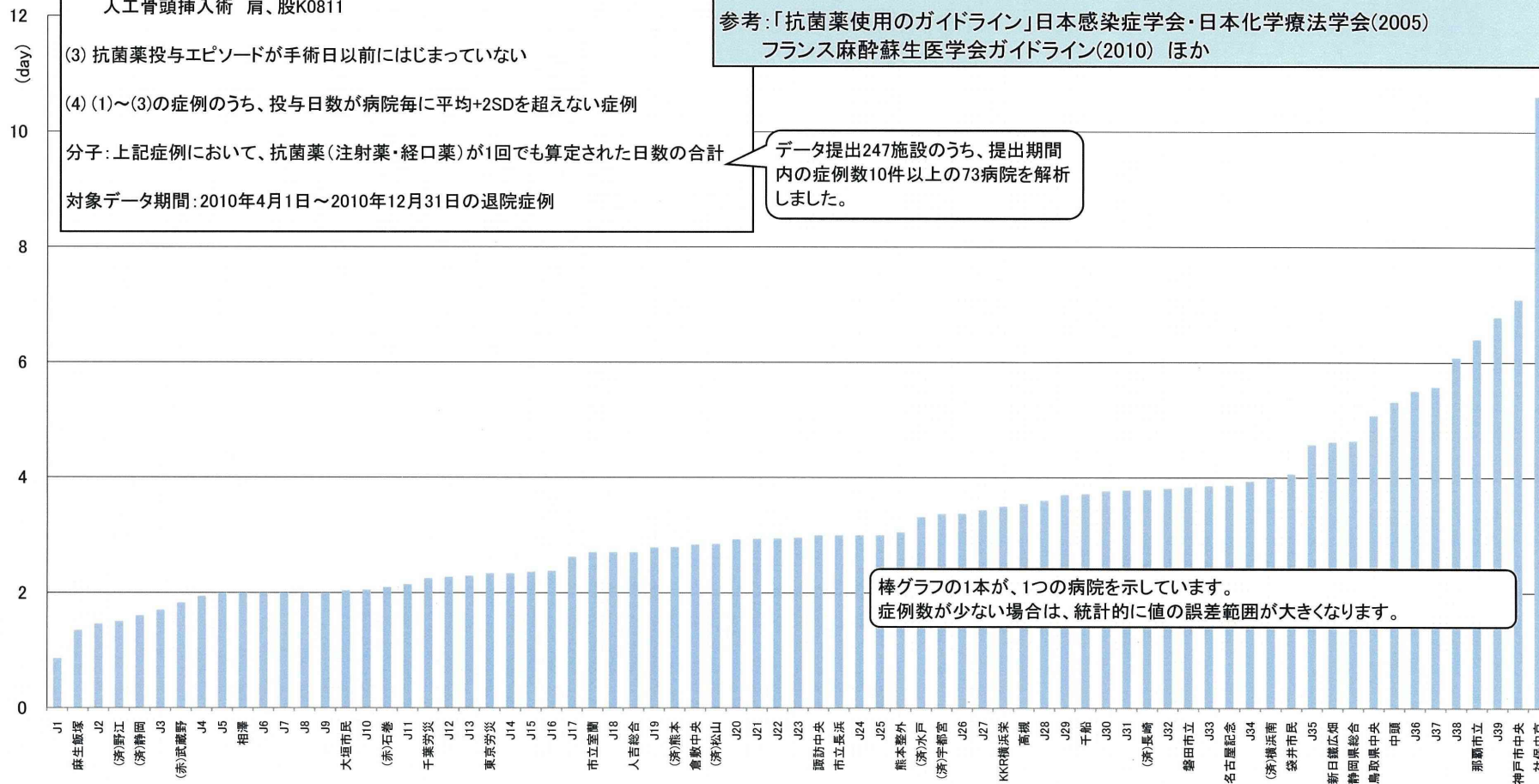
10) 周術期抗菌薬の平均投与日数 人工股関節・膝関節

人工関節手術は「清潔手術」と考えられ、予防的抗菌薬投与は「2日以内を目安とする」との国内・海外のガイドラインがあります。

平均投与日数が3日間を超えている施設は、術後感染症の合併が多くないか、また標準的な投与日数が決められているか、など検討の余地があると思われます。

参考:「抗菌薬使用のガイドライン」日本感染症学会・日本化学療法学会(2005)
フランス麻酔蘇生医学会ガイドライン(2010) ほか

データ提出247施設のうち、提出期間内の症例数10件以上の73病院を解析しました。

棒グラフの1本が、1つの病院を示しています。
症例数が少ない場合は、統計的に値の誤差範囲が大きくなります。

2009年度の指標(12か月分)よりも対象期間が短い(9か月分)ため、10症例を超える施設数が少なくなっています。

QIP

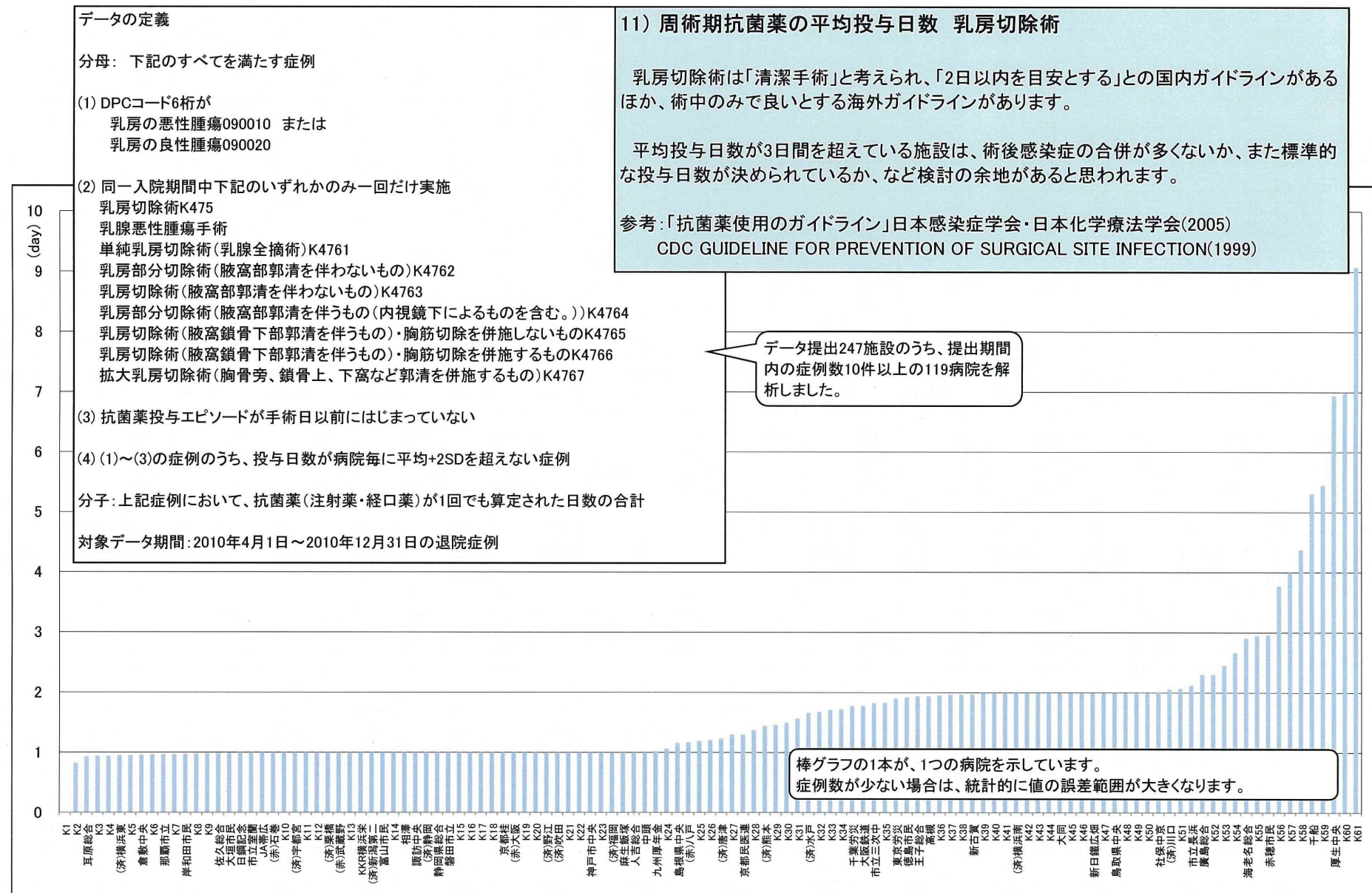
Quality Indicator/Improvement Project

10) 周術期抗菌薬の平均投与日数 人工股関節・膝関節

(五十音順)

略称	病院名(五十音順)	投与症例数	投与日数	提出月数
相澤	社会医療法人財団慈泉会 相澤病院	36	2.0	9
麻生飯塚	麻生飯塚病院	26	1.3	9
(赤)石巻	石巻赤十字病院	32	2.1	9
磐田市立	磐田市立総合病院	36	3.8	9
(済)宇都宮	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 栃木県済生会宇都宮病院	19	3.4	9
大垣市民	大垣市民病院	28	2.0	9
(済)熊本	社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院	33	2.8	9
熊本整外	医療法人社団熊本丸田会 熊本整形外科病院	20	3.1	9
倉敷中央	財団法人 倉敷中央病院	12	2.8	4
神戸市中央	神戸市立医療センター中央市民病院	11	7.1	9
公立陶生	公立陶生病院	14	4.6	9
静岡県総合	静岡県立総合病院	19	4.6	9
(済)静岡	静岡済生会総合病院	25	1.6	9
社保中京	社会保険中京病院	13	10.6	9
市立長浜	市立長浜病院	17	3.0	9
市立室蘭	市立室蘭総合病院	10	2.7	7
新日鐵広畑	医療法人社団 新日鐵広畑病院	13	4.6	6
諏訪中央	組合立 諏訪中央病院	12	3.0	9
高槻	社会医療法人愛仁会 高槻病院	22	3.5	8
千葉労災	独立行政法人労働者健康福祉機構 千葉労災病院	16	2.3	9
千船	医療法人愛仁会千船病院	14	3.7	9
東京労災	独立行政法人 東京労災病院	15	2.3	9
鳥取県中央	鳥取県立中央病院	13	5.1	9
中頭	特定医療法人敬愛会 中頭病院	32	5.3	9
(済)長崎	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 長崎県済生会病院	19	3.8	9
名古屋記念	名古屋記念病院	15	3.9	7
那覇市立	那覇市立病院	20	6.4	9
(済)野江	社会福祉法人恩賜財団済生会 大阪府済生会野江病院	10	1.5	9
ひたちなか	株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院	14	2.0	9
人吉総合	健康保険 人吉総合病院	20	2.7	9
袋井市民	袋井市立袋井市民病院	16	4.1	9
(済)松山	社会福祉法人恩賜財団 済生会松山病院	13	2.8	6
(済)水戸	社会福祉法人恩賜財団済生会 水戸済生会総合病院	19	3.3	6
(赤)武蔵野	日本赤十字社東京都支部 武蔵野赤十字病院	17	1.8	9
KKR横浜栄	国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院	20	3.5	9
(済)横浜南	恩賜財団 済生会横浜市南部病院	17	4.0	9
J1		14	0.9	6
J2		11	1.5	6
J3		10	1.7	9
J4		16	1.9	6
J5		16	2.0	9
J6		17	2.0	8
J7		24	2.0	9
J8		19	2.0	6
J9		21	2.0	9
J10		14	2.1	9
J11		11	2.3	4
J12		24	2.3	9
J13		18	2.3	5
J14		14	2.4	9
J15		16	2.4	6
J16		16	2.6	9
J17		10	2.7	9
J18		14	2.8	6
J19		14	2.9	7
J20		15	2.9	7
J21		17	2.9	9
J22		24	3.0	9
J23		18	3.0	8
J24		17	3.0	6

略称	投与症例数	投与日数	提出月数
J25	16	3.4	9
J26	16	3.4	9
J27	25	3.6	9
J28	37	3.7	9
J29	17	3.8	6
J30	27	3.8	9
J31	16	3.8	9
J32	14	3.9	9
J33	16	3.9	9
J34	12	5.5	9
J35	14	5.6	9
J36	12	6.1	9
J37	28	6.8	9



09年度の指標(12か月分)よりも対象期間が短い(9か月分)ため、10症例を超える施設数が少なくなっています。

QIP

Quality Indicator/Improvement Project

11) 周術期抗菌薬の平均投与日数 乳房切除術

(五十音順)

略称	病院名(五十音順)	投与症例数	投与日数	提出月数	略称	投与症例数	投与日数	提出月数
相澤	社会医療法人財団慈泉会 相澤病院	71	1.0	9	(赤)武蔵野	102	1.0	9
赤穂市民	赤穂市民病院	24	3.0	9	KKR横浜栄	41	1.0	9
麻生飯塚	麻生飯塚病院	61	1.0	9	(済)横浜東	62	1.0	8
(赤)石巻	石巻赤十字病院	107	1.0	9	(済)横浜南	43	2.0	9
磐田市立	磐田市立総合病院	40	1.0	9	K1	22	0.0	5
(済)宇都宮	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 栃木県済生会宇都宮病院	90	1.0	9	K2	23	0.8	6
海老名総合	社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院	11	2.9	7	K3	17	0.9	9
王子総合	医療法人 王子総合病院	33	1.9	9	K4	17	0.9	9
大垣市民	大垣市民病院	109	1.0	9	K5	43	1.0	9
(赤)大阪	大阪赤十字病院	80	1.0	9	K6	29	1.0	6
大阪鉄道	大阪鉄道病院	27	1.8	6	K7	32	1.0	6
JA帯広	JA北海道厚生連 帯広厚生病院	46	1.0	7	K8	99	1.0	9
(済)唐津	社会福祉法人恩賜財団 済生会唐津病院	17	1.2	9	K9	57	1.0	7
(済)川口	社会福祉法人恩賜財団済生会支部埼玉県 済生会川口総合病院	17	2.1	9	K10	17	1.0	9
九州厚年金	財団法人厚生年金事業振興団 九州厚生年金病院	93	1.0	9	K11	11	1.0	8
京都桂	社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院	28	1.0	6	K12	19	1.0	9
京都民医連	京都保健会 京都民医連中央病院	10	1.3	8	K13	30	1.0	7
(済)熊本	社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院	47	1.4	9	K14	23	1.0	9
倉敷中央	財団法人 倉敷中央病院	47	1.0	4	K15	19	1.0	6
(済)栗橋	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 埼玉県済生会栗橋病院	17	1.0	8	K16	51	1.0	6
厚生中央	全国土不建業国民健康保険組合総合病院 厚生中央病院	17	6.9	6	K17	27	1.0	9
神戸市中央	神戸市立医療センター中央市民病院	67	1.0	9	K18	33	1.0	9
公立陶生	公立陶生病院	47	2.0	9	K19	12	1.0	7
佐久総合	長野県厚生農業協同組合連合会 佐久総合病院	80	1.0	9	K20	11	1.0	3
静岡県総合	静岡県立総合病院	172	1.0	9	K21	93	1.0	6
(済)静岡	静岡済生会総合病院	14	1.0	9	K22	64	1.1	9
島根県中央	島根県立中央病院	19	1.2	2	K23	42	1.2	9
社保中京	社会保険中京病院	53	2.0	9	K24	39	1.2	5
岸和田市民	市立岸和田市民病院	37	1.0	6	K25	47	1.3	9
島田市民	市立島田市民病院	13	1.5	6	K26	16	1.4	9
市立長浜	市立長浜病院	40	2.1	9	K27	12	1.5	8
市立三次中	市立三次中央病院	23	1.8	9	K28	23	1.6	7
市立室蘭	市立室蘭総合病院	14	1.0	7	K29	25	1.7	8
新古賀	医療法人天神会 新古賀病院	40	2.0	4	K30	21	1.7	6
新日鐵広畑	医療法人社団 新日鐵広畑病院	36	2.0	6	K31	69	1.7	9
(済)吹田	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会吹田病院	43	1.0	9	K32	24	1.8	8
鈴鹿回生	鈴鹿回生病院	18	1.0	5	K33	30	2.0	9
諏訪中央	組合立 諏訪中央病院	21	1.0	9	K34	37	2.0	9
大同	医療法人宏潤会 大同病院	28	2.0	9	K35	34	2.0	6
高槻	社会医療法人愛仁会 高槻病院	17	1.9	8	K36	36	2.0	4
千葉労災	独立行政法人労働者健康福祉機構 千葉労災病院	58	1.8	9	K37	40	2.0	9
千船	医療法人愛仁会千船病院	13	5.3	9	K38	23	2.0	6
東京労災	独立行政法人 東京労災病院	10	1.9	9	K39	28	2.0	9
徳島市民	徳島市民病院	38	1.9	9	K40	12	2.0	9
鳥取県中央	鳥取県立中央病院	18	2.0	9	K41	36	2.0	9
富山市民	富山市立富山市民病院	47	1.0	9	K42	55	2.0	9
中頭	特定医療法人敬愛会 中頭病院	57	1.0	9	K43	35	2.0	9
那覇市立	那覇市立病院	62	1.0	9	K44	10	2.0	6
(済)奈良	社会福祉法人恩賜財団 済生会奈良病院	12	2.7	9	K45	10	2.0	9
(済)新潟第二	社会福祉法人恩賜財団済生会支部新潟県済生会 済生会新潟第二病院	42	1.0	9	K46	14	2.1	9
日鋼記念	社会医療法人母恋日鋼記念病院	19	1.0	8	K47	13	2.3	8
(済)野江	社会福祉法人恩賜財団済生会 大阪府済生会野江病院	23	1.0	9	K48	11	2.5	9
(赤)八戸	八戸赤十字病院	18	1.2	6	K49	21	3.0	9
ひたちなか	株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院	15	1.0	9	K50	18	3.8	9
人吉総合	健康保険 人吉総合病院	33	1.0	9	K51	19	4.0	9
広島共立	広島医療生活協同組合 広島共立病院	22	2.0	9	K52	53	4.4	8
広島総合	広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院	56	2.3	8	K53	31	5.5	9
(済)福岡	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会福岡総合病院	36	1.0	6	K54	45	7.0	6
(済)水戸	社会福祉法人恩賜財団済生会 水戸済生会総合病院	15	1.7	6	K55	27	9.1	9
耳原総合	特定医療法人同仁会 耳原総合病院	15	0.9	5				

QIP

Quality Indicator/Improvement Project

データの定義

分母: 下記のすべてを満たす症例

(1) DPCコード6桁が下記のいずれか

甲状腺の悪性腫瘍100020

甲状腺の良性結節100130

甲状腺機能亢進症100140

急性甲状腺炎100170

原発性副甲状腺機能亢進症、副甲状腺腫瘍100220

続発性副甲状腺機能亢進症100230

(2) 同一入院期間中下記のいずれかのみ一回だけ実施

甲状腺悪性腫瘍手術 切除K4631

全摘及び亜全摘K4632

甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合K4611

両葉の場合K4612

舌根甲状腺腫摘出術K414

甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合K4611

両葉の場合K4612

バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)K462

副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術 副甲状腺(上皮小体)摘出術K4641

副甲状腺(上皮小体)全摘術(一部筋肉移植)K4642

副甲状腺(上皮小体)悪性腫瘍手術(広汎)K465

(3) 抗菌薬投与エピソードが手術日より前に始まっている

(4) (1)～(3)の症例のうち、投与日数が病院毎に平均+2SDを超えない症例

分子: 上記症例において、抗菌薬(注射薬・経口薬)が1回でも算定された日数の合計

対象データ期間:2010年4月1日～2010年12月31日の退院症例

12) 周術期抗菌薬の平均投与日数 甲状腺手術

甲状腺手術は「清潔手術」と考えられ、「2日以内を目安とする」との国内ガイドラインがあるほか、術中のみで良いとする海外ガイドラインがあります。

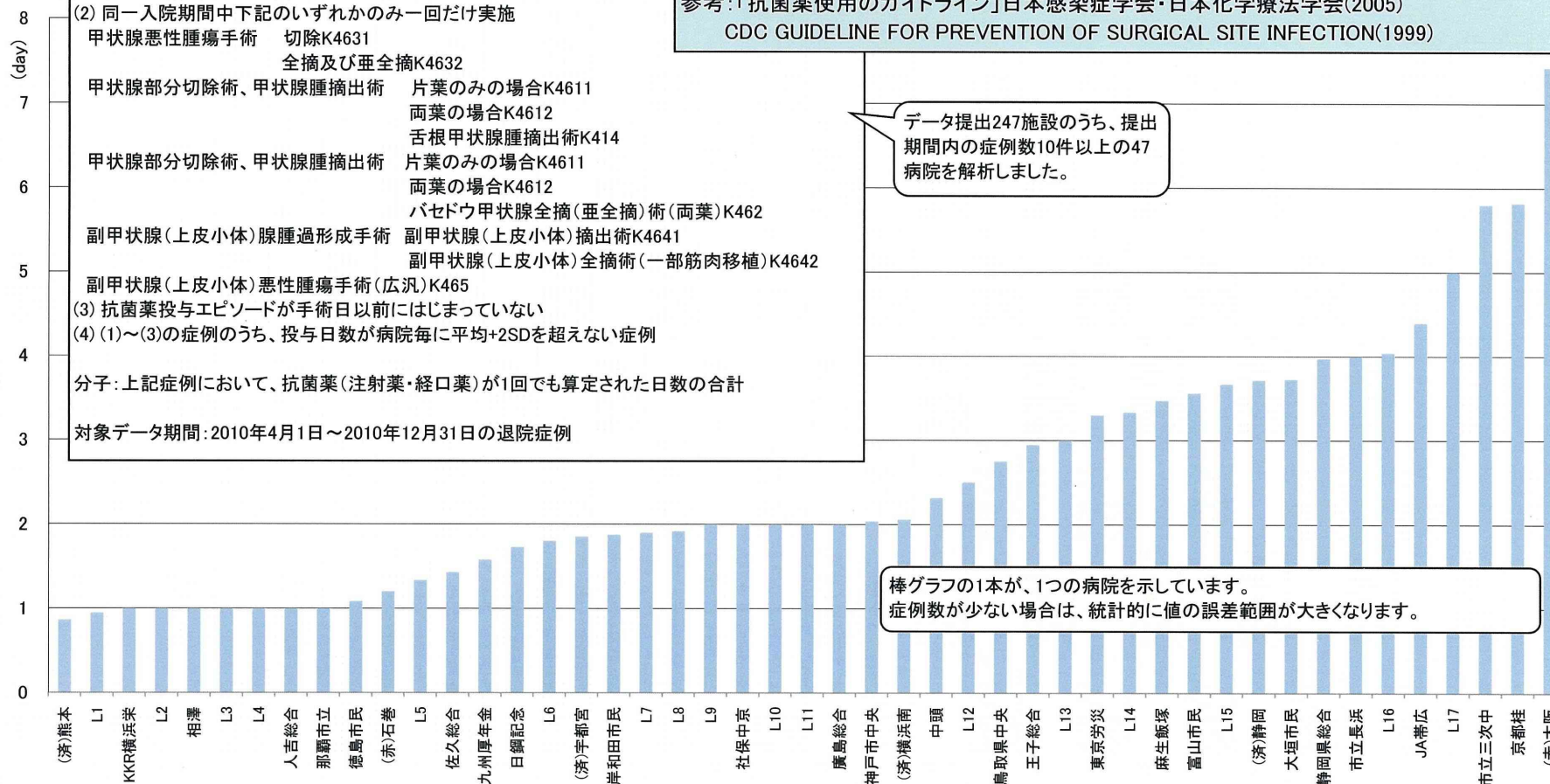
平均投与日数が3日間を超えている施設は、術後感染症の合併が多くないか、また標準的な投与日数が決められているか、など検討の余地があると思われます。

参考:「抗菌薬使用のガイドライン」日本感染症学会・日本化学療法学会(2005)

CDC GUIDELINE FOR PREVENTION OF SURGICAL SITE INFECTION(1999)

データ提出247施設のうち、提出期間内の症例数10件以上の47病院を解析しました。

棒グラフの1本が、1つの病院を示しています。
症例数が少ない場合は、統計的に値の誤差範囲が大きくなります。



009年度の指標(12か月分)よりも対象期間が短い(9か月分)ため、10症例を超える施設数が少なくなっています。

QIP

Quality Indicator/Improvement Project

12) 周術期抗菌薬の平均投与日数 甲状腺手術 (五十音順)

略称	病院名(五十音順)	投与症例数	投与日数	提出月数
相澤	社会医療法人財団慈泉会 相澤病院	11	1.0	9
麻生飯塚	麻生飯塚病院	36	3.5	9
(赤)石巻	石巻赤十字病院	30	1.2	9
(済)宇都宮	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 栃木県済生会宇都宮病院	34	1.9	9
王子総合	医療法人 王子総合病院	37	2.9	9
大垣市民	大垣市民病院	22	3.7	9
(赤)大阪	大阪赤十字病院	54	7.4	9
JA帯広	JA北海道厚生連 帯広厚生病院	28	4.4	7
九州厚生年金	財団法人厚生年金事業振興団 九州厚生年金病院	19	1.6	9
(済)熊本	社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院	29	0.9	9
神戸市中央	神戸市立医療センター中央市民病院	27	2.0	9
公立陶生	公立陶生病院	11	2.0	9
佐久総合	長野県厚生農業協同組合連合会 佐久総合病院	28	1.4	9
静岡県総合	静岡県立総合病院	36	4.0	9
(済)静岡	静岡済生会総合病院	14	3.7	9
社保中京	社会保険中京病院	17	2.0	9
岸和田市民	市立岸和田市民病院	16	1.9	6
市立長浜	市立長浜病院	11	4.0	9
市立三次中	市立三次中央病院	10	5.8	9
東京労災	独立行政法人 東京労災病院	10	3.3	9
徳島市民	徳島市民病院	95	1.1	9
鳥取県中央	鳥取県立中央病院	16	2.8	9
富山市民	富山市立富山市民病院	16	3.6	9
中頭	特定医療法人敬愛会 中頭病院	19	2.3	9
那覇市立	那覇市立病院	47	1.0	9
日鋼記念	社会医療法人母恋日鋼記念病院	11	1.7	8
人吉総合	健康保険 人吉総合病院	15	1.0	9
広島共立	広島医療生活協同組合 広島共立病院	13	2.0	9
広島総合	広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院	23	2.0	8
KKR横浜栄	国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院	14	1.0	9
(済)横浜南	恩賜財団 済生会横浜市南部病院	51	2.1	9
L1		72	0.9	6
L2		12	1.0	9
L3		35	1.0	9
L4		19	1.0	7
L5		12	1.3	5
L6		10	1.8	9
L7		10	1.9	9
L8		12	1.9	9
L9		28	2.0	6
L10		10	2.5	6
L11		24	3.0	6
L12		24	3.3	5
L13		18	3.7	9
L14		25	4.0	9
L15		13	5.0	9
L16		11	5.8	6

データの定義

分母: 下記のすべてを満たす症例

(1) DPCコード6桁が110080「前立腺の悪性腫瘍」

(2) 同一入院期間中下記のいずれかのみ一回だけ実施
経尿道的前立腺手術K841
前立腺被膜下摘出術K840
定義テーブルにない手術KKK1
前立腺悪性腫瘍手術K843

(3) 抗菌薬投与エピソードが手術日以前にはじまっていない

(4) (1)～(3)の症例のうち、投与日数が病院毎に平均+2SDを超えない症例

分子: 上記症例において、抗菌薬(注射薬・経口薬)が1回でも算定された日数の合計

対象データ期間: 2010年4月1日～2010年12月31日の退院症例

13) 周術期抗菌薬の平均投与日数 前立腺がん

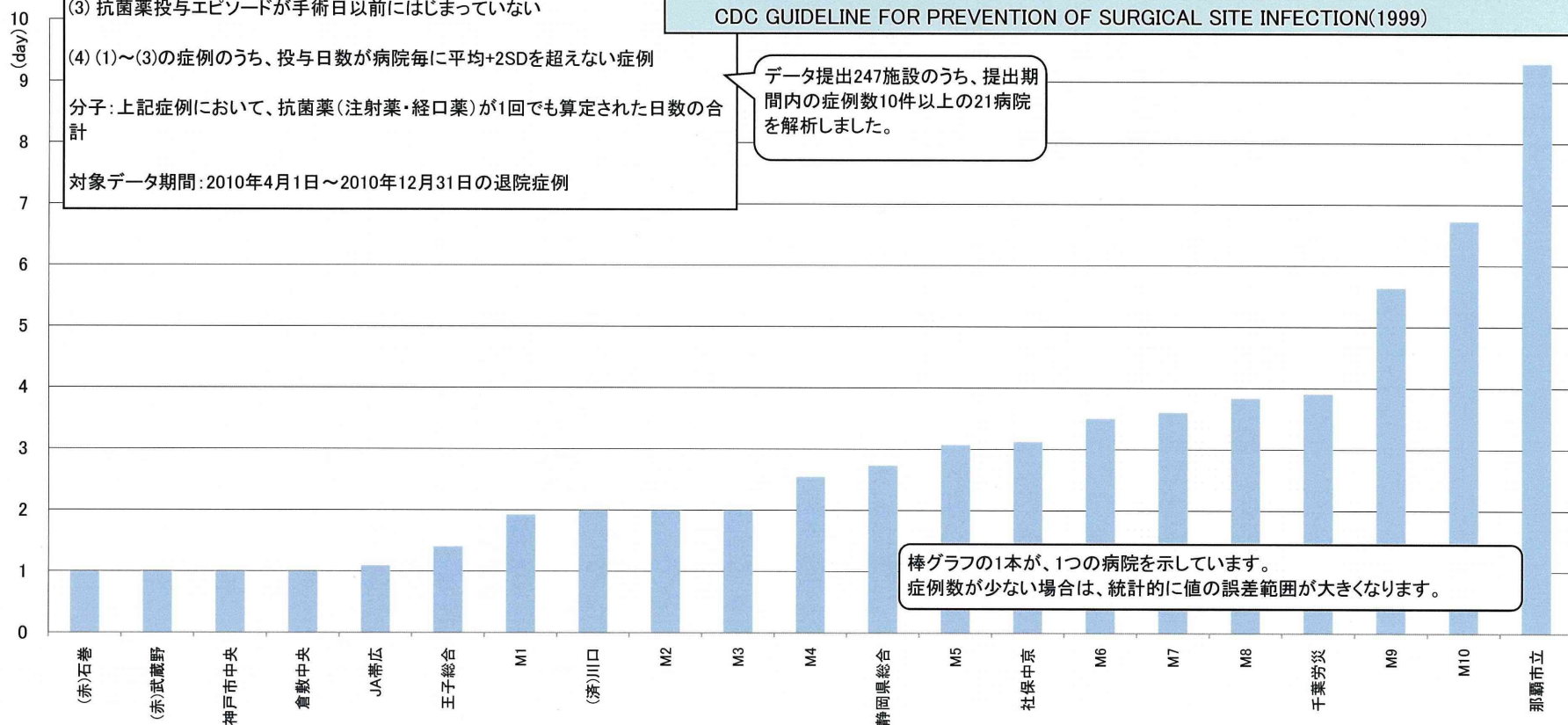
前立腺手術は「準清潔手術」と考えられ、予防的抗菌薬投与は事前の腸管洗浄を前提に「術前1回投与(+術中数時間おき)」を推奨するCDCガイドライン、「4日以内を目安とする」との国内ガイドラインがあります。

平均投与日数が5日間を超えている施設は、術後感染症の合併が多くないか、また標準的な投与日数が決められているか、など検討の余地があると思われます。

参考: 「抗菌薬使用のガイドライン」日本感染症学会・日本化学療法学会(2005)
CDC GUIDELINE FOR PREVENTION OF SURGICAL SITE INFECTION(1999)

データ提出247施設のうち、提出期間内の症例数10件以上の21病院を解析しました。

棒グラフの1本が、1つの病院を示しています。
症例数が少ない場合は、統計的に値の誤差範囲が大きくなります。



2009年度の指標(12か月分)よりも対象期間が短い(9か月分)ため、10症例を超える施設数が少なくなっています。

QIP

Quality Indicator/Improvement Project

13) 周術期抗菌薬の平均投与日数 前立腺がん

(五十音順)

略称	病院名(五十音順)	投与症例数	投与日数	提出月数
(赤)石巻	石巻赤十字病院	13	1.0	9
王子総合	医療法人 王子総合病院	10	1.4	9
JA帯広	JA北海道厚生連 帯広厚生病院	11	1.1	7
(済)川口	社会福祉法人恩賜財団済生会支部埼玉県 済生会川口総合病院	17	2.0	9
倉敷中央	財団法人 倉敷中央病院	29	1.0	4
神戸市中央	神戸市立医療センター中央市民病院	23	1.0	9
静岡県総合	静岡県立総合病院	11	2.7	9
社保中京	社会保険中京病院	25	3.1	9
宝塚市立	宝塚市立病院	11	2.5	9
那覇市立	那覇市立病院	20	9.3	9
(赤)武蔵野	日本赤十字社東京都支部 武蔵野赤十字病院	33	1.0	9
M1		13	1.9	8
M2		10	2.0	6
M3		11	2.0	6
M4		15	3.1	9
M5		14	3.5	9
M6		10	3.6	9
M7		12	3.8	9
M8		21	3.9	9
M9		11	5.6	9
M10		11	6.7	6

データの定義

分母: 下記のすべてを満たす症例

- (1) DPCコード6桁が120060「子宮の良性腫瘍」
- (2) 同一入院期間中下記のいずれかのみ一回だけ実施
定義テーブルにない手術KKK1
腹腔鏡下腔式子宮全摘術K877-2
腹腔鏡下子宮筋腫摘出(核出)術K872-2
子宮鏡下有茎粘膜下筋腫切出術、子宮内膜ポリープ切除術K872-3
子宮鏡下子宮筋腫摘出術K873
子宮全摘術K877
子宮息肉様筋腫摘出術(腔式)K871
子宮筋腫摘出(核出)術 腔式K8721
子宮筋腫摘出(核出)術 腔式K8722
子宮腔上部切断術K876
広韧带内腫瘍摘出術K878
腹腔鏡下広韧带内腫瘍摘出術K878-2
- (3) 抗菌薬投与エピソードが手術日以前にはじまっていない
- (4) (1)～(3)の症例のうち、投与日数が病院毎に平均+2SDを超えない症例

分子: 上記症例において、抗菌薬(注射薬・経口薬)が1回でも算定された日数の合計

対象データ期間:2010年4月1日～2010年12月31日の退院症例

14) 周術期抗菌薬の平均投与日数 子宮筋腫

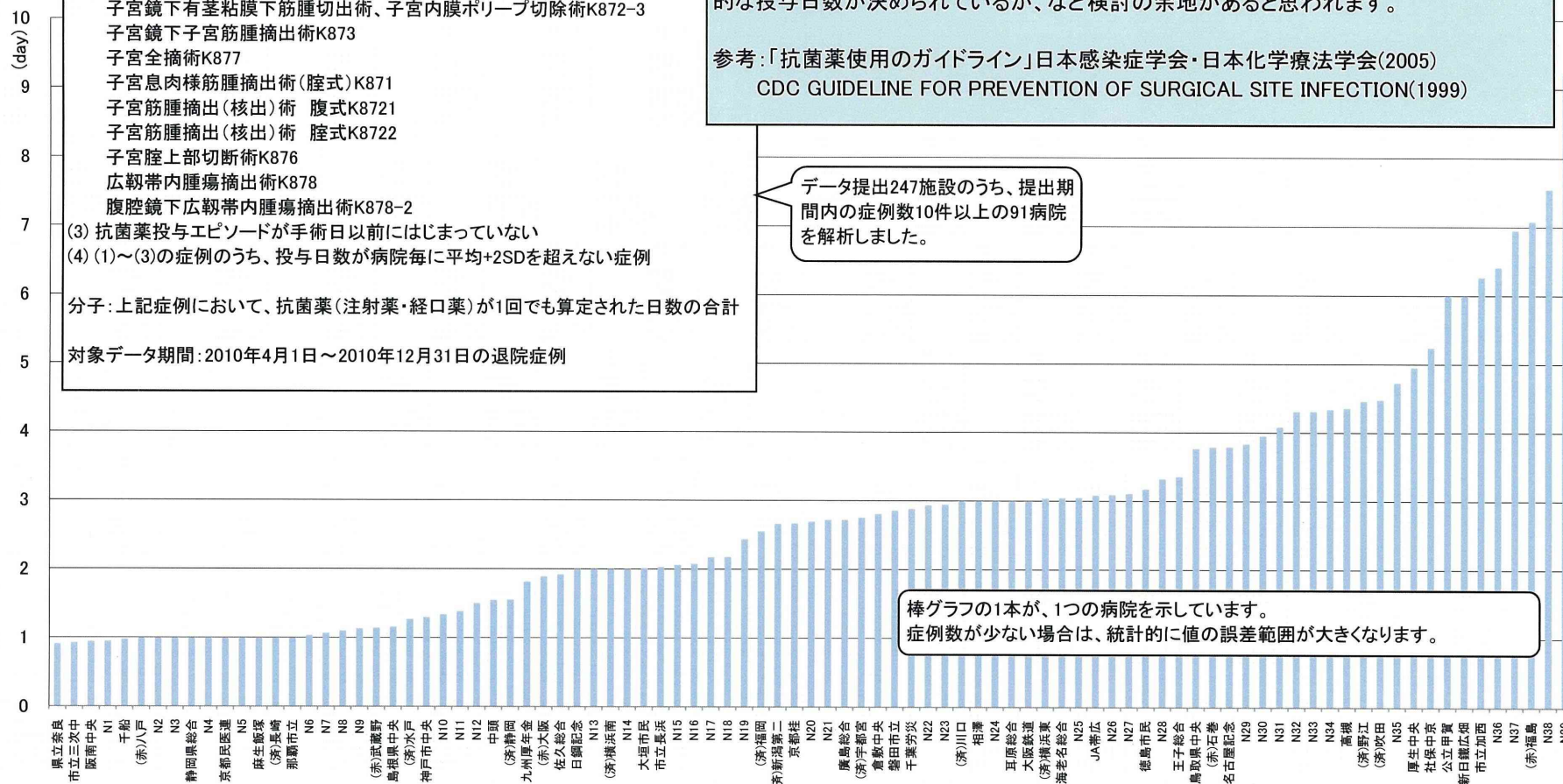
女性生殖器手術は「準清潔手術」と考えられ、予防的抗菌薬投与は「術前1回投与(+術中数時間おき)」を推奨するCDCガイドライン、「4日以内を目安とする」との国内ガイドラインがあります。

平均投与日数が5日間を超えている施設は、術後感染症の合併が多くないか、また標準的な投与日数が決められているか、など検討の余地があると思われます。

参考:「抗菌薬使用のガイドライン」日本感染症学会・日本化学療法学会(2005)
CDC GUIDELINE FOR PREVENTION OF SURGICAL SITE INFECTION(1999)

データ提出247施設のうち、提出期間内の症例数10件以上の91病院を解析しました。

棒グラフの1本が、1つの病院を示しています。
症例数が少ない場合は、統計的に値の誤差範囲が大きくなります。



2009年度の指標(12か月分)よりも対象期間が短い(9か月分)ため、10症例を超える施設数が少なくなっています。

QIP

Quality Indicator/Improvement Project